

くさつ環境文化プラン

～第2次草津市環境基本計画～

【改訂版】



草津市の誇る「環境文化」

草津市では、常に環境への興味・関心を持ち、その大切さを知り、環境と自分の行動との関わりを理解し、そして身の回りの小さなことから取り組む姿勢と行動力を持つことを「環境文化」と呼んでいます。私たちは、草津市の誇る「環境文化」に、次代を拓く知恵を生み、行動を喚起する力が備わっていることに気づき、次なる実践を図っていく必要があります。



草津市の環境への取組を推進する 「第2次草津市環境基本計画」の改訂

草津市では、「草津市環境基本条例」に基づき、平成23年3月に「第2次草津市環境基本計画」を策定し、めざす環境像「人とひと 人と自然が織りなす 琵琶湖に開かれた環境文化都市 くさつ」の実現に向けて取り組んでまいりました。

この度、計画期間の中間年度を迎え、環境問題を取り巻く国の動向や、様々な社会情勢の変化に対応するため、中間見直しを行いました。

この計画は、連携・協力・交流する“協働”を原則としています

“人づくり”

- 環境学習・活動の流れを加速させ、ESDIについての理解と方向性を共有し、共に成長していきます



“ネットワークづくり”

- より充実した学習・活動実施のため、現場の情報や要望を収集し、連携を強化します
- 「環境」に関する情報をリアルタイムに収集・配信・共有します



協働

“場づくり”

- 環境学習の各段階に応じた協力・サポートをします
- 教材や講座の内容を現場からの要望を基に充実させます



エコミュージアムの
取組体制